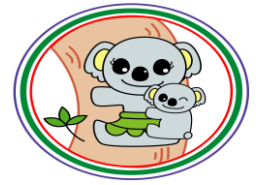


みんなのわ



子どもの育ちについて⑬

野口弘明

(公社)千葉市民間保育園協議会
保育総合アドバイザー

昨年「みんなのわ」4月号～7月号に記載させていただいた「子どもの育ちについて」今年も引き続き書かせていただきます。

親の言うことを聞いて他の人から良く思われるような「良い子」が親にとって一番理想なのかもしれませんが、これは無理です。子ども自身の心のバランスがとれなくなります。自分自身に対して「良い子」は、その時に対応する力があるので余りバランスを崩すことが少ないと思います。何故なら、そんなに無理をしていないからです。子どもに対して「子どもみたいなことしないの!」と怒る大人がいますが、相手を間違えています。大人に対して発する言葉であれば良いのですが、子どもに対して大人が発するのはおかしいと思います。グルグル自分で身体を回すだけで楽しいという思いを持てるのは子ども時代だけだと思います。子どものときに子ども時代を消化していれば自然と大人へ成長していくのですが、子どもの時代に大人の価値観で縛られ、大人にとって都合の良い子として完ぺきを求められ成長する子どもがいるとすると子ども時代を未消化で成長したことになりますので「こころ」がどこかいびつに育っていると思います。そして、この心はいつか壊れて子ども時代に出来なかった事や思いを遂げようと理解できない行動へと進むのではないのでしょうか。子どもたちは子どもですからこれから長い人生を送るために必要なことを学ばなければなりません。学ぶことと強要され教えられることは全く異なります。自ら考え自ら学ぶことが自分の人生を形成するうえで重要になることは大人として理解していく必要があると思います。

育児を進めていく中、昔から繰り返し続いてきた共通なことに気づきます。それは、自分の親も同じようにわが子を育てるためにこの道を経験してきたということです。その親もそのまた親も同様に楽しいことや大変なことに一喜一憂しながらの子育ては昔から普通に続いてきたと思います。しかし、最近では、親が子どものために何かやることよりも子どもが親の満足感を満たすための存在にさせられている事が多くあるように思います。本来、子どもの存在は、親に喜びを与えてくれたり、周りに幸せを運んでくれたりしてくれます。その反面、親に対して「あれして」「これして」と大きな保護を求めます。が、幼い子どもの求めは、ものすごいことではなく「お腹が空いた」「抱っこして」「眠たい」などですので叶えてあげられることが多いと思います。大人の安心感も当然必要ですから、子どもにもこうあってほしいことやこう育ててほしいなどあると思います。しかし、親の安心感や満足感だけのために子育てを考えてしまうと「こうあるべき」という「あるべき論」が出てきます。「3歳はこうあるべきである」や「就学前までにはここまで育つべきである」ということです。『次号へ続く』





4月の予定



日	月	火	水	木	金	土
 子育て支援館 携帯版ホームページ					1 りす 保健相談	2 心理相談
3 心理相談	4 ママだからできる 子どものおし歯予防 講座 おはなし花かご	5 休館日	6 ひよこ なごみひろば	7 うさぎ①②	8 りす 保健相談	9 心理相談
10 心理相談	11 コンシェルジュ出張相談	12 休館日	13 ひよこ なごみひろば	14 ぱんだ	15 りす 保健相談	16 心理相談
17 サンデー ひよこ 心理相談	18 ベビーマッサージ講座 育児サークルリーダー 講習会	19 休館日	20 ひよこ なごみひろば	21 うさぎ①②	22 りす 保健相談	23 心理相談
24 心理相談	25	26 休館日	27 なごみひろば 身体測定	28 ぱんだ 母乳育児講座	29 りす 保健相談	30 心理相談

わいわいひろば

ひよこ（2か月～おおむね6か月）

「ふれあい遊びを楽しもう！」

6日・13日・20日

（10:00～10:30）

定員8組（担当：鈴木）

※持ち物はありません



うさぎ（おおむね1歳児）

「リズム遊びを楽しもう！」

7日①②・21日①②

① 9:50～10:30 ② 10:40～11:20

定員10組（担当：奥村）

※持ち物はありません



サンデーわいわい・ひよこ

（2か月～おおむね6か月）

17日（10:30～11:00）（担当：吉村）

※内容等は通常のひよこと同じです。

りす（おおむね7か月～11か月）

「ふれあい遊びを楽しもう！」

1日・8日・15日・22日・29日

（10:00～10:30）

定員8組（担当：加納）

※持ち物はありません



ぱんだ（おおむね2歳児以上）

「つくって遊ぼう！」

14日・28日

（10:40～11:20）

定員10組（担当：東原）

持ち物：1日分の新聞紙



★わいわいひろばのお申込みについて★

4月 1日～15日開催分・・・3月16日午前9時より受付開始

4月16日～30日開催分・・・4月 1日午前9時より受付開始

- ◇ お申し込みは、館内窓口・電話・ホームページにてお受けいたします。
- ◇ 上記受付開始日については、すべての受付を午前9時より開始いたします。
- ◇ お申し込み回数は、月間でお1人様1回限りとなっております。
- ◇ 定員に達している場合は、キャンセル待ちをお受けしております。

なごみひろば

毎週水曜日 10:00~11:00
各回定員 10名

事前予約制となっております。定員になり次第締め切らせていただきます。

お申し込みは3月16日午前9時より受付を開始いたします。(担当：佐々木・木田)

6日「離乳食12~18か月頃」
20日「はじめての子育て」

13日「おむつはずし(トイレトレーニング)」
27日「8か月~1歳頃のママの集い」

おはなし会

4日(月) おはなし花かご

時間は全て15:00~15:30です。

お申し込みの必要はありません。この他にも毎週金曜日は「かつらぎ民話をかたる会」の紙芝居があります♪



身体測定

27日(水) 13:30~14:30

毎月第4水曜日に、多目的室で身体測定を行います。お申し込みは不要です。乳児用、幼児用の身長計、体重計を用意していますので、お気軽にお越しください。看護師が同席しますので、ご不明な点はお尋ねください。

相談

子育ての悩み、言葉の発達、気になる行動、離乳食、身体の健康などのご相談をお受けしております。保健相談では看護師が、心理相談では臨床発達心理士がお話をお伺いいたします。(就学前までのお子さんが対象です) 詳しいお問い合わせ、お申し込みなどは、☎201-6001まで、どうぞお気軽にお電話ください。

館長のコラム



先日、あるお母さんから「引っ越ししてきて、まだ知り合いがいらないんです、唯一、支援館のスタッフが知り合いで安心できる場所です」と話され、子育てするには話をしてくれる人、見ていてくれる人、認めてくれる人等がいることで、意欲や励みになるのでしょうか。そのことが子育ての明るい希望となり、一人じゃないんだ、私たちを見守ってくれる人がいるんだと前向きに生活する元になることだと思います。誰しも一人では子育てはできないので、周りにはいる子育ての先輩や専門員に頼るのが必要です。特に初めての子育ては分からないことばかりです。自分だけと思わないで、一歩踏み出して周りの方に頼ってみましょう。お母さんが楽しんで子育てをすることは、お子さんにとっても嬉しいことですし、何よりお子さんの心が育つことにもなります。私たちはお子さんと保護者へ支え合える環境を作り、「共に子育て」ができるようにしていきます。



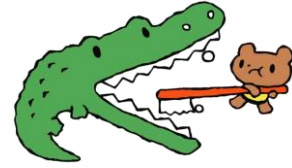
講座

講座は事前のお申し込みが必要です。

お申し込み受付は3月16日午前9時より開始いたします。

ママだからできるこどものむし歯予防講座

- ★ 日 時：4日（月）10：00～11：00
- ★ 会 場：子育て支援館 多目的室
- ★ 講 師：鶴岡友恵（鶴沢歯科クリニック副院長）
- ★ 参加費：300円 定 員：10組
- ★ 対 象：0～3歳未満のお子様と保護者の方
- ★ 持ち物：いつもお子様が使っている歯ブラシ、ハンドタオル



ベビーマッサージ講座

～ママの手はまほうの手～

- ★ 日 時：18日（月）10:00～11:00
- ★ 会 場：子育て支援館 多目的室
- ★ 講 師：ひいろちはる
（ロイヤルセラピスト協会認定講師）
- ★ 参加費：300円
- ★ 定 員：10組
- ★ 対 象：1か月健診終了～ハイハイ前
ぐらいのお子様と保護者の方
- ★ 持ち物：バスタオル（赤ちゃんをすっぽり
くるめる大きさのもの）替えおむ
つ、飲み物（親子とも）ビニール
袋1枚、マッサージにも使用でき
ると表記してあるオイル

母乳育児講座

～何でも話そう～

- ★ 日 時：28日（木）
14:00～15:00
- ★ 会 場：子育て支援館 多目的室
- ★ 講 師：小林昌代
（若草助産院助産師）
- ★ 参加費：300円
- ★ 定 員：15名
- ★ 対 象：母乳育児されている方、母
乳に興味のある方、おばあちゃん
の参加もお待ちしております
- ★ 持ち物：なし



育児サークルリーダー講習会

18日（月）14:00～15:30

- ★ 会 場：子育て支援館 多目的室
 - ★ 講 師：廣瀬万穂（当館副館長・保育士）
 - ★ 定 員：10名（事前申込制・先着順）
 - ★ 対 象：育児サークルのリーダー・サブ、ボランティア等
- ※託児は行っておりません。



ファミリー・サポート・センターって？

子育て中のお母さんは日々大忙し、そんなお母さんを地域にお住まいの方々が子育てを
お手伝いしてくれる。それが、ファミリー・
サポート・センター（ファミサポ）です♪

☆登録するには・・・☆

まずは、センターにお電話か子育て
支援館内の窓口にお越し下さい。

千葉市子育て支援館
（公社）千葉市民間保育園協議会
千葉市中央区中央4-5-1 きぼーる 6F

☎ 043-201-6000（代表）
043-201-6003（fax）
043-201-6001（相談）
043-201-6571（ファミサポ）

✉ info@kosodateshien.or.jp
HP www.kosodateshien.or.jp/

発行責任者：吉田美子